



上絵風景図花瓶

近代現代 陶磁の美

じ
だ
い
を
つ
な
ぐ

大正から昭和時代にかけて工芸と工業が分化し、美術や陶芸作家という概念が生まれ、近代的な組織や設備を背景にした陶磁器の生産も始まります。窯業がそうした実用本位の大量生産に向かう一方で、鑑賞を目的とする飾り皿やフィギュアリンなど、職人技が存分に発揮された手づくりの優品も生み出されていました。

陶磁器メーカーが養成した画工のなかには、西洋画の画壇でも活躍する者が現れます。名古屋で活動し、没後50年を迎えた^{しき}市ノ木慶治はその代表的な存在です。

本企画展では明治から昭和時代に焦点を当て、ハンドペインティングによる彼の作品を含めた、クラフトマンシップの息づくプレミアムな陶磁器の数々を紹介いたします。



上絵花鳥図花瓶



上絵果物図飾皿



上絵犬図飾皿



釉下彩置物



上絵花鳥図飾壺

関連イベント

絵付け体験「聖夜を彩る クリスマスオーナメントをつくらう」

2019年12月8日(日) 13:30~15:00

参加費: 1000円

(入館料別途、小学校低学年の方は要付添)
申込方法: 11月15日(金)から
お電話(052-931-0006)にて先着20名



白磁製のオーナメントに、ハンドペイントで上絵付けします。

絵付け実演と体験 「油溶き技法で描く陶画」

2020年2月24日(月・祝) 13:30~15:00

参加費: 2000円

(入館料別途・実演の見学のみの方は無料)
申込方法: 11月15日(金)から
お電話(052-931-0006)にて先着20名

白磁の地色を活かしつつ、油絵のように重厚に仕上げる技法を用い、ミニ陶画の制作にもチャレンジします。



イメージ

ギャラリートーク

当館学芸員による作品解説

11月16日(土)、12月7日(土)、
12月21日(土)、1月18日(土)、
2月1日(土)、2月15日(土)

場所: 美術館展示室

いずれも13:30より1時間程度

※事前申込不要、要入館料

※都合により変更する場合があります



年間パスポート会員募集中!
年会費3,000円

※年パス会員の方に限り
ヤマザキマザック美術館・古川美術館の
ご優待が受けられます。

*各イベントの詳細につきましてはお問い合わせください。



公益財団法人
横山美術館
Yokoyama Art Museum

〒461-0004 名古屋市東区葵 1-1-21
TEL.052-931-0006 FAX.052-931-0008
<http://www.yokoyama-art-museum.or.jp>



次回企画展

「京焼・その技が 歴史をつくる」

2020年3月14日(土)~
2020年6月14日(日) 予定

【交通のご案内】

名古屋市内地下鉄東山線

「新栄町」駅(1番出口) 徒歩4分

名古屋市内地下鉄通線

「高岳」駅(3番出口) 徒歩4分

*専用の駐車場はございません。お車でのご来場の際は近隣の有料駐車場をご利用ください。



100円割引
※本企画展開催中、この割引券の特典は
有効期限2020年3月1日
他割引券併用不可